

令和8年度版 総合計画の進行管理及び課題管理シート（令和7年度の振り返りと令和9年度の取組検討）

施策No	722						
施策名	市政情報の共有と広聴活動の充実			施策の目的	● 行政情報を市民と共有します。 ● 市民からの意見聴取を通じて、市民の行政への参画を促進します。		
施策主管部長	総合政策部長	施策幹事課長	広報ブランド推進課長		関係課	政策調整課、行政経営課、市民生活課	

1. 進行管理

(1) 指標の実績・考察

① 中期基本計画の指標 目標年度(令和7年度)の目標値達成状況

	指標	単位	実績基準値	実績値					最終年度（R7）の 目標値達成状況	左欄の「目標値達成状況」の総括
			R2	R4	R5	R6	R7	R7		
a	市政情報が十分に提供されていると認識している市民の割合	%	66.9	69.6	68.1	68.8	66.2	86.0	③目標値を下回った	目標値が実績値と大きく乖離している。実績値の状況を鑑み、令和8年度から4年間の後期基本計画期間では目標値の見直しを行い、新たな目標値を上回るよう取り組む。
b	広聴活動が十分にされていると思う市民の割合	%	21.2	38.0	35.2	37.6	38.7	50.0	③目標値を下回った	広聴機会を増やす取り組みを行っているが、参画が十分とはいえない。実績値の状況を鑑み、令和8年度から4年間の後期基本計画期間では目標値の見直しを行い、新たな目標値を上回るよう取り組む。
c										
d										

② 後期基本計画 施策の対象・目的及び指標の設定 ※令和7年度版 総合計画の進行管理及び課題管理シート「3. 後期基本計画策定のための施策の必要事項管理シート」から転記

	対象	対象指標		単位	R4	R5	R6	R7	R8(見込)	R9(見込)	R10(見込)	R11(見込)	
①	市民	市人口（市人口ビジョンで示す市独自推計）		人	115,700	114,695	113,498	112,515	112,702	112,068	111,435	110,801	
②													
③													
④													
目的		成果指標		単位	区分	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
【広報活動の充実】 行政情報をすみやかに市民と共有する。	①	市政情報が十分に提供されていると認識している市民の割合	%	目標値	72.0	77.0	82.0	86.0	71.5	73.0	74.5	76.0	
				実績値	69.6	68.1	68.8	66.2					
【広聴活動の充実】 市民の意見を市政に反映し、市民参画を促進する。	②	広聴活動が十分にされていると思う市民の割合	%	目標値	28.0	36.0	44.0	50.0	40.5	42.0	43.5	45.0	
				実績値	38.0	35.2	37.6	38.7					
	③			目標値									
				実績値									
	④			目標値									
				実績値									

(2) 基本方針の取組状況

① 特に実績をあげている取組（計画初年度(令和4年度)以降の取組状況）

・令和4年度に広報紙の構成等を見直す取組を行い、令和5年度から大きく紙面を変え市民に読みやすく、親しみやすいものへと大幅に刷新して発行している。
・「広報さの」2025年4月号が日本広報協会主催の令和8年度全国広報コンクール広報紙部門において、初めて「入選」した。
・市政に関するアンケートの回収率が、徐々に向上している。

② 計画通り進捗していない取組 ※理由及び今後の対応も含めて記載

・広報紙については、市民の関心の高いテーマの特集を組み、広報コンクールなどで評価されているが、閲読率の向上には繋がらなかった。市民ニーズを意識し、継続的な見直しに努めることで、成果の向上を図る。
・市政情報発信事業における指標「市政情報が十分に提供されていると認識している市民の割合」（市政に関するアンケート調査）の実績値が、目標値を達成できていない。効果的な情報発信方法を研究し、成果の向上を図る。
・世論調査事業における指標「広聴活動が十分にされていると思う市民の割合」（市政に関するアンケート調査）の実績値が目標値を達成できていない。他市事例や先進事例を参考に、事業の一部変更を検討する。

(3) 令和7年度行政経営方針の取組状況

① 令和7年度行政経営方針

・20～40歳代を対象とした訪問型の市政懇談会を開催し、当該世代の市政への関心を高めるとともに、意見を集約し市政に反映していく。
・広報紙の特集テーマについては、読者目線で興味を喚起する話題を厳選して掲載し、広報紙を読んでいる市民の割合の増加を図る。
・市ホームページとSNSについて迅速で正確な情報発信ができる体制を整備するとともに、市ホームページのアクセシビリティの向上を図る。
・市ホームページやSNSのアクセス状況について分析し、ニーズに応じた情報発信により、アクセス数とフォロワーの増加を図る。
・市政に関するアンケート、佐野市への一言、パブリックコメントの取組について、市ホームページやSNSにより周知に努める。

② 令和7年度行政経営方針の取組状況

・市政懇談会については、地区別から、20～40歳代の市民の方にも参加しやすいテーマ別に変更し、試行的に2回開催した。人数を絞って開催することで参加者が話す機会や話しやすい雰囲気を出し、意見交換の深化や活発化を図ることができた。
・広報紙の特集テーマについては、日常の課題解決や共感を呼ぶストーリー展開を取り入れ、読者満足度を効果的に高めることで閲読率の向上に努めた。
・適正な情報発信ができるよう広報広聴主任職員を対象にした会議を開催した。また、市ホームページでは、特に周知したい事項等の詳細について、年間を通してSNSから市ホームページにリンクさせることで、市民が必要な情報にストレスなくアクセスできるよう、アクセシビリティの向上に努めた。
・市ホームページやSNSのアクセス情報を鑑みたニーズに応じた情報発信により、市民等の関心を惹きつけアクセス数とフォロワーの増加に努めた。
・市政に関するアンケート、佐野市への一言、パブリックコメントの取組について、市ホームページやSNSを活用し、積極的な広報・周知に努めた。
・市政に関するアンケートについては、令和6年度からの取り組みの結果、微増ではあるが回収率が上がった。

(4) 環境変化や関係者の意見、要望等

・広報紙は市ホームページ上で見ることができるのであれば、町会を通じた紙媒体での配布は不要ではないのか、という意見があった。

2. 課題と次年度（令和9年度）の取組

(1) 課題

① 広報紙の閲読率の向上
② WEBアクセシビリティに関する職員の理解の向上
③ 市民満足度の高い市ホームページやSNSにおける情報発信
④ 市政に関するアンケート調査に対する参画率の向上
⑤ 市政懇談会での多世代の市民ニーズの把握

(2) 課題に対する今年度(令和8年度)内の取組状況、予定

① 市民の関心やニーズに合致した記事を企画・掲載するとともに、視覚的・直感的に親しみやすい紙面デザインにすることで広報紙の閲読率の向上を図る。
② 各課が所管するホームページの継続的な見直しを促し、いつでも最新情報に出会える体制を整えさせることで全ての職員が情報発信者であるとの周知、意識づけを行う。
③ SNSの活用について、配信内容に応じた配信時間や頻度、重要性や緊急性の度合いなどを考慮した運用について検証し、必要に応じて改善を図る。
④ 市政に関するアンケート調査について、令和7年度の回収率等の実績を分析し改善するとともに、後期基本計画で掲げた施策の成果指標との整合性を考慮した設問構成を検討する。
⑤ 令和7年度市政懇談会の実施結果を検証した上で、市民参画の促進および広聴効果の高い実施方法について検討する。

(3) 次年度(令和9年度)の取組(案)

① 広報紙の閲読率の向上を図るため、市民が主役となるコーナーを増やすことにより、閲読意欲や当事者意識（愛読者）が高まるよう「自分も関わっている」と感じられる市民参加型コンテンツの拡充に取り組む。
② 市ホームページにおいて、適時適切な情報の掲載及びWEBアクセシビリティに基づいた掲載を図るため、職員の啓発に取り組む。
③ **市が行う情報発信の市民満足度の向上を図るため、市ホームページをハブ（核）とし、SNSを認知・拡散の入口とした役割分担を明確にすることで、双方の特性を活かした情報発信を行う。**
④ 市政に関するアンケート調査の回収率向上を図るため、令和8年度改善を反映した結果を分析し、さらなる回収率の向上に向けた検討に取り組む。
⑤ 市政懇談会での多世代の市民ニーズの把握を図るため、テーマや対象世代を吟味した市政懇談会の開催を通じて市民の声を丁寧に汲み取り、的確な行政反映へ繋がるよう取り組む。